

リハビリテーション学科言語聴覚療法学専攻 【基礎分野】

必修科目
★太い線は、科目間の関連を示します。

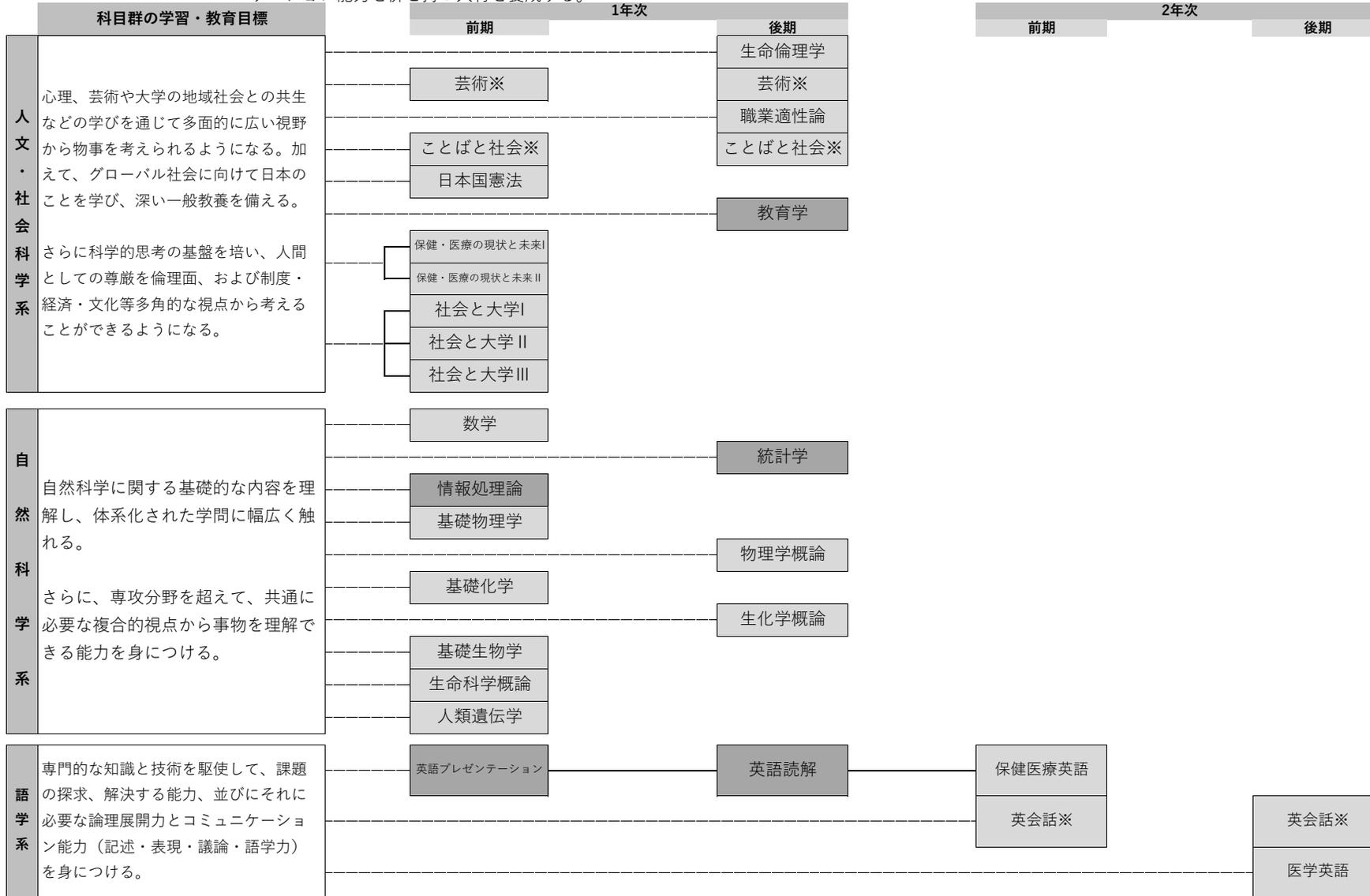
選択必修科目
★3年次・4年次の該当科目はありません。

選択科目

(※複数開講科目)

■学習・教育目標■

幅広い分野にわたって教養を養い、生命の尊厳と人権の尊重を基盤とした倫理観と、日常場面、職場、研究の場において必要となる基礎的な外国語によるコミュニケーション能力を併せ持つ人材を養成する。



リハビリテーション学科言語聴覚療法専攻 【専門基礎分野】

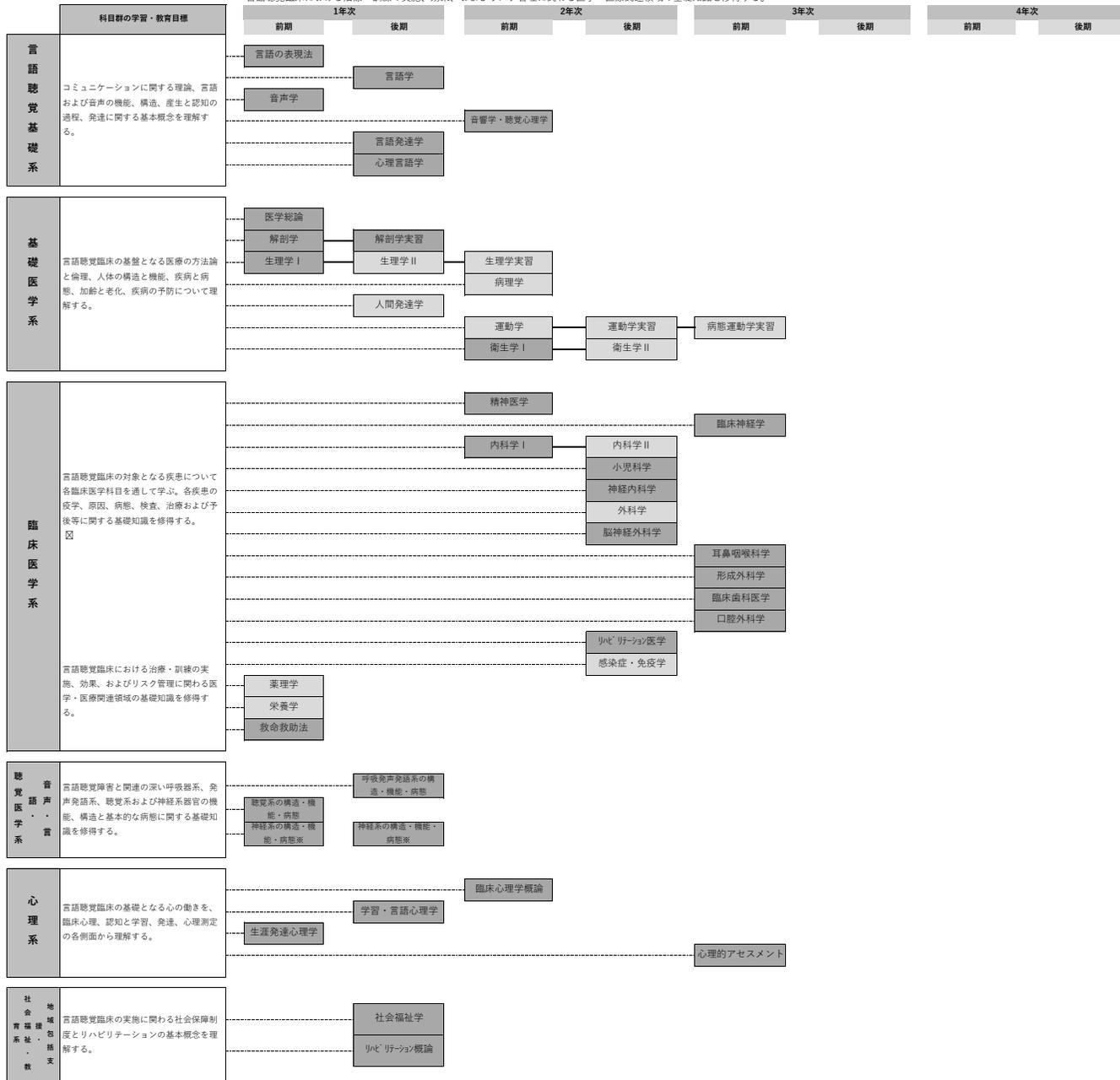
必修科目
 ＊太い線は、科目間の関連を示します。

選択必修科目

選択科目

■学習・教育目標■

言語および音声の本質と特徴、心の動きといった言語聴覚学の基礎となる人文科学の知識を修得する。また、人体の生理、解剖、病理、発達、言語聴覚臨床の適応疾患に対する医学的治療について理解する。さらに、言語聴覚臨床における治療・訓練の実施、効果、およびリスク管理に関わる医学・医療関連領域の基礎知識を修得する。



リハビリテーション学科言語聴覚療法学専攻 【専門分野】

必修科目
★太い線は、科目間の関連を示します。

選択必修科目

選択科目

■学習・教育目標■

4つの専門領域（失語・高次脳機能障害系、言語発達障害系、発声発語・摂食嚥下障害系、聴覚障害系）における言語聴覚臨床の方法を理解し基本的な技能を修得する。また、言語聴覚士の専門性と業務を理解する。さらに各科目で学んだ知識を整理・統合するとともに、医療人として望ましい態度と科学的思考を身につける。

